

JSOI 試験及び更新の申請手順

ケープレ試験専門医試験対策委員会ではケープレ試験・専修医申請・専門医申請のお手伝いを行っています。症例の相談から申請の手順などの説明研修会を催し、症例の選定や模擬口頭試問を行うことで、会員の皆様が安心して試験に臨めるようサポートしています。試験終了後には会場の雰囲気や口頭試問について報告いただき、データベース化しています。

・ ケースプレゼンテーション試験

試験申請：

〈必要書類〉

- 1.申請者と施設長の署名・捺印・チェック済みリスト
- 2.概要報告書
- 3.履歴書
- 4.研修施設在籍証明書
2年以上在籍
JSOI正会員歴継続2年以上
- 5.研修施設認定講習会等修了証明書

6.申請審査料の振込が確認できるもの

〈当会での手続き〉

ケープレ試験へのエントリー及び症例のパノラマ X 線写真（術前・
上部構造装着後 2 年以上経過時）などを iird 事務局にメール連絡

件名「〇〇年度ケープレ試験 エントリー希望 氏名 」

件名「〇〇年度ケープレ試験 症例 氏名 」

↓

試験対策研修会への参加（症例の選定や模擬口頭試問）

↓

JSOI ホームページより『ケースプレゼンテーション発表症例の概要報告書』

『ケースプレゼンテーション 発表症例のチェックリスト』をダウンロード

↓

申請書類準備

- ・研修施設在籍証明書は当会事務局に連絡し郵送してもらいます。

- ・署名・捺印済みの全書類とご自身への返信用レターパックを同封し、学会申請締め切り日の3週間前までに施設長まで郵送して下さい。



書類が返却され次第、学会へアップロード提出



学会へ書類送付



受験票が届き次第、受験票番号を iird 事務局にメール連絡

件名「〇〇年度ケーブル試験 受験票受領通知 氏名」

受験時：

発表資料のひな形をダウンロードし、記載内容に則って当日発表資料をご準備下さい。

ケースプレゼンテーション論文：

ケースプレゼンテーション試験に合格後、発表症例をケースプレゼンテーション論文として一年以内に投稿します。

希望される会員には当会のケーブル論文担当理事が事前査読を行います。

・専修医

新規申請：

〈必要書類〉

(1) JSOI専修医申請書（1号様式）

(2) 誓約書（2号様式）

(3) 認定審査料納入済領収書（写）

(4) 履歴書（3号様式）

(5) 歯科医師免許証（写）

(6) 日本口腔インプラント学会会員歴証明書（4号様式）

正会員歴継続2年以上

(7) 学術大会参加記録（5号様式）

4回以上参加（本会と支部会のいずれか1回を含むこと）

(8) 在籍証明書（6号様式）

2年以上在籍

(9) 大学所属在籍証明書

≪大学系研修施設所属者の場合、所属大学公印の在籍証明を添付≫

(10)認定講習会受講修了証明証書 (写)

≪臨床系研修施設所属者のみ研修施設より発行≫

(11)指導医推薦書 (7号様式)

指導医2名 (内1人は施設長)

(12)ケースプレゼンテーション試験合格証 (写)

(13)症例一覧 (8号様式)

上部構造装着後2年以上経過した5症例

(14)同意書 (9号様式)

現時点では強制ではありません

(15)術前と上部構造装着後2年以上経過のパノラマエックス線写真

〈当会での手続き〉

申請書類準備

研修施設在籍証明書は当会事務局に連絡し郵送してもらいます。

指導医推薦書を施設長以外の当会指導医に連絡して捺印と署名をもらいます。

こういう機会も必要ですので、当会の活動に参加して会員同士のネットワーク

を広げておきましょう。

↓

署名・捺印済みの全書類と返信用レターパック同封し、施設長へ学会申請締め切り日の3週間前までに郵送して下さい。



書類が返却され次第、学会へ書類送付

更新申請：

〈必要書類〉

- (1) JSOI専修医更新申請書（1号様式）
- (2) 更新料納入済領収書（写）（申請書裏面に糊付ける）
- (3) 誓約書（2号様式）
- (4) 学術大会、専門医教育講座および専門医臨床技術向上講習会参加記録
(3号様式)
 - ・学術大会3回以上参加（本会と支部会のいずれか1回を含むこと）
 - ・専門医教育講座受講を2回、専門医臨床技術向上講習会を1回以上の出席のこと。
 - ・最初の資格更新時に限り専門医臨床技術向上講習会については資格取得前に学会員として受講したのも有効
- (5) 取得回数表（4号様式）
- (6) 専門医臨床技術向上講習会修了証書（写）
- (7) チェックリスト（学会HP掲載）

・ 専門医

新規申請：

〈必要書類〉

(1) 専門医申請書 (1号様式)

(2) 誓約書 (2号様式)

(3) 認定審査料納入済領収書 (写)

(4) 履歴書 (3号様式)

(5) 歯科医師免許証 (写)

(6) 会員歴証明書 (4号様式)

正会員歴継続5年以上

(7) 学術大会、専門医教育講座参加記録 (5号様式)

・学術大会8回以上参加 (本会と支部会のいずれか1回を含むこと)

・専門医教育講座3回以上受講

(8) 専門医教育講座受講証 (臨床系併用型研修施設のみ)

(9) 指導医推薦書 (6号様式)

(10) 在籍証明書 (7号様式)

5年以上在籍

(11) 大学所属在籍証明書

≪大学系研修施設所属者の場合、所属大学公印の在籍証明を添付≫

(12) 認定講習会受講終了証明証書（写）

≪臨床系研修施設所属者のみ研修施設より発行≫

(13) ケースプレゼンテーション試験合格証（写）

(14) 業績（8号様式）

研究論文：口腔インプラントに関する論文を本会学会誌又は委員会が認める外国雑誌（英文誌）に1編以上筆頭で発表していること。原著(基礎研究、臨床研究)では上位3名まで、総説論文では上位2名まで筆頭著者として認める。ただし、症例報告、調査・統計、資料、依頼論文は筆頭著者のみ。また、ケースプレゼンテーション論文も論文として認める。

研究報告発表：学術大会発表2回以上（共同演者可）

(15) 症例一覧（9号様式）

- ・ 上部構造装着後3年以上経過した20症例
- ・ 多数歯欠損症例（一顎7歯以上の欠損）を3症例で、そのうち1症例以上はボーンア
ンカードブリッジ

(16) 同意書（10号様式）

現時点では強制ではありません

(17) 術前と上部構造装着後3年以上経過のパノラマエックス線写真

〈当会での手続き〉

専門医試験へのエントリー及び症例のパノラマX線写真（術前・

上部構造装着後3年以上経過時）などをiird事務局にメール連絡

件名「〇〇年度 専門医試験 エントリー希望 氏名」

件名「〇〇年度 専門医試験 症例 氏名」



試験対策研修会への参加（症例の選定や模擬口頭試問）



申請書類準備

研修施設在籍証明書は当会事務局に連絡し郵送してもらいます。

指導医推薦書を施設長以外の当会指導医に連絡して捺印と署名をもらいます。



署名・捺印済みの全書類とご自身への返信用レターパック同封し、施設長へ

学会申請締め切り日の3週間前までに郵送して下さい。



書類が返却され次第、学会へ書類送付



受験票が届き次第、受験票番号をiird事務局にメール連絡

件名「〇〇年度専門医試験 受験票受領通知 氏名」

試験時：

発表資料のひな形を学会ホームページよりダウンロードし、記載内容に則って

当日発表資料をご準備下さい。

更新申請：

〈必要書類〉

(1) 専門医更新申請書（1号様式）

(2) 更新料納入済領収書（写）（申請書裏面に糊付ける）

(3) 誓約書（2号様式）

(4) 学術大会、専門医教育講座および

専門医臨床技術向上講習会参加記録（3号様式）

- ・学術大会5回以上参加（本会と支部会のいずれか1回を含むこと）
- ・専門医教育講座受講を3回以上参加
- ・専門医臨床技術向上講習会を1回以上の出席

(5) 取得単位数（4号様式）

5年間で計80単位以上

- ・学会及び研修会への出席単位数合計が60単位以上
- ・口腔インプラントに関する業績を10単位以上

(6) 在籍証明書 (5号様式)

(7) 診療記録 (6号様式)

・術前及び上部構造体装着後3年以上経過した症例

(8) 同意書 (7号様式)

現時点では強制ではありません

(9) 専門医臨床技術向上講習会修了証書 (写)

(10) 口腔内カラー写真及びパノラマエックス線写真

(11) チェックリスト (学会HP掲載)

〈当会での手続き〉

申請書類準備

研修施設在籍証明書は当会事務局に連絡し郵送してもらいます。

↓

署名・捺印済みの全書類とご自身への返信用レターパック同封し、施設長へ

学会申請締め切り日の3週間前までに郵送して下さい。施設長が診療記録(6

号様式1)を確認し、署名・捺印後に返送します。

↓

書類が返却され次第、学会へ書類送付

